



平成21年 平塚市消防出初式

23議案を原案可決 平塚市景観条例など

12月定例会

審議の概要

平成二十年市議会十二月定例会は、十一月二十五日から十二月十八日まで、会期二四日間で開催しました。
今定例会では、景観法の規定に基づく手続等やその他の良好な景観の形成について必要な事項を定める「平塚市景観条例」を制定する議案、産科医療補償制度の開始に伴い、出産育児一時金の支給額を改定する「平塚市国民健康保険条例の一部を改正する条例」や一般会計および特別会計の補正予算、人権擁護委員

の推薦に同意を求める議案など二三案件が市長から提案され、報告を除く二議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。
議員提出の会議案では、「神奈川県公共施設における受動喫煙防止条例(仮称)」骨子案に対する意見書の会議案を審議し、原案どおり可決しました。
また、十月の決算特別委員会において審査を行った平成十九年度の一般・特別会計および病院事業の各決算を認定しました。

また、二十年度からの国の医療保険制度改正や平成二十年十月からの県補助制度の改正など、国、県において制度の拡充が図られています。
このことから、本市の厳しい財政状況と制度運営の継続性を考慮しつつ、子育て家庭への医療費助成をより充実するため、通院対象年齢を小学校三年生まで引き上げ、小学校就学前小児の養育者の所得制限を廃止するため「平塚市小児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例」が市長から提案されました。

一般会計補正予算 六億三〇〇万円余を追加

今定例会では、一般会計補正予算六億三〇〇万円九〇〇〇円をはじめ、特別会計の補正予算が市長から提案されました。議会では、いずれも原案どおり可決しました。
今回の一般会計補正予算の主な内容は、**総務費**では、新庁舎建設基本構想の策定による基本・実設計のための経費等を

措置しました。民生費では、社会福祉基金へ積み立てるための指定交付金等を計上しました。衛生費では、老人保健医療事業特別会計への繰出金等を計上しました。農林水産業費では、農道および用排水路の維持補修費等を措置しました。土木費では、生活道路等の整備費等を計上しました。消防費では、原油価格の高騰などで不足が見込まれる燃料費等を措置しました。教育費でも、小学校費および中学校費の燃料費等を措置しました。
以上の結果、一般会計予算総額は七四二億五五九一萬一〇〇〇円となり

ました。また継続費では、新庁舎建設事業の設計委託料増額に伴い継続費設定額の変更を行い、**債務負担行為**補正では、「平塚市勤労会館指定管理料」および「平塚市立軟式庭球場・桃浜町庭球場指定管理料」を追加しました。

小児医療費の助成条例の改正 対象年齢の引上げなど

平成七年十月に開始された本市の小児医療費助成の影響は、我が国に波及したことは周知のとおりです。将来の展望が見定めづらい時代ではありますが、市民の皆様が心身ともに安心して暮らせるまちとなるよう、課題解決に向け議員一同、鋭意努力してまいりたいと考えております。
本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます。

今定例会最終日には、任期満了および増員に伴う人権擁護委員の推薦について議会の同意を求める議案が提出されました。町川智康氏については引き続き、また青木節子氏(市内豊原町)を新たに推薦するものです。
議会では、両氏とも適任者として同意しました。

新年のごあいさつ

市議会議長 落合 克宏



新年明けましておめでとうございます。

昨年本市では「まちの変化みえる年」として、新庁舎の建設をはじめ各種事業の構想や計画など

が策定され、変化に向けた一歩を踏み出しました。市議会においても、昨年四月の組織改革に伴い、事務局を議政局に再編して、議会機能の充実に取り組んでいるところです。さて、米国のいわゆるサブプライムローン問題に端を発した世界的経済

紙面の構成のご案内

12月定例会 議案の審議結果	1面
行財政全般	2面
まちづくり	3面
福祉	4面
行政一般	5面
決算特別委員会	6面
発言通告	7面
教育・安心安全	8面



景気の後退 本市財政にも影響

21年度は約71億円の減収見込む

今定例会の総括質問では、平塚駅北口駅前広場バリアフリー化事業や平塚市民病院将来構想などに議論が集中しました。また、本市の財政や予算についての質疑があったほか、福祉の分野では、町内福祉村の活動内容について、経済の分野では、中小企業への経営支援策について、環境の分野では、(仮称)次期環境事業センターの整備について、安心・安全の分野では、消防の広域化についてなどが審議の焦点となりました。

これらの質疑内容を、各常任委員会での質疑も併せて二五面と八面に、また、決算特別委員会での質疑を六面に紹介します(総括質問を行った議員名と主な項目は七面に掲載します)。

議員 米国に端を発した金融不安は日本経済にも波及し、景気後退は地方自治体にも影響するものと考えますが、本市の二十一年度当初予算に対する歳入の見込みを伺いたい。

市長 歳入の根幹である市税については、法人市民税が減収となるが、固定資産税の償却資産で同程度の増収が見込まれるため、歳入全体でも当初予算額を確保できるものと見込んでいます。

議員 今回の景気後退により、今後歳入は減少すると考えるが、二十一年度の歳入はどのように見込んでいるのか。

市長 二十一年度は二十一年度と比較して、景気の影響などから個人市民税、法人市民税など市税全体で約二〇億円、また国や県からの交付金も減収が見込まれ、歳入全体では約七十一億円の減収となる見込みである。

議員 このような中、財源は自ら確保することが重要と考えるが自主財源の確保に対する考えを聞きたい。

市長 十九年度決算では自主財源のうち、市税や使用料及び手数料が六割強を占めており、収納率は市税が九四・〇%、使用料及び手数料が九二・八%となっている。今後の自主財源の確保には、収納率の向上が不可欠と考えている。

試行予定の事業選択手法

外部評価者どう選考

議員 行財政改革の切り札として全国の自治体で「事業仕分け」が行われている中、本市でも市民などによる外部評価や事業選択の仕組みを導入することとしている。外部評価者については本市の行政運営を熟知した者を選定すべきと考えるが現在の検討状況を伺いたい。

企画部長 行政評価の外部評価手法の一環として、事業選択手法を二十一年度

指しつつ、平塚市総合計画の各施策を推進し、次なる施策展開へつなげていく重要な年としている。

議員 二十一年度は三年間で取り組む総合計画第一次実施計画の最終年度である。この実施計画の総事業費は一般会計で約三〇〇億円、特別会計で約九四億円と聞かすが、計画のすべてを推進する予算編成は可能なのか。

企画部長 二十一年度は

多額の財源不足が見込まれる状況であることから、実施計画事業の縮小、先延ばしを前提とした予算編成となることも考えられる。

財政見通しと事業費3か年単位で公表

議員 平成二十年九月定例会の閉会から現在までの間に、新庁舎など三施設の大規模建設事業の基本構想や一部の整備方針が公表された。その内容によれば、これらの総事業費約三十七億円をほぼ同時期に支出することになるが、各整備費を考慮した長期の財政見通しを伺いたい。

市長 平成二十年九月定例会では平成二十年中に示すこととしていたが、二十一年度当初予算が市税をはじめ想定を大きく超える減収を見込む状況であることから、具

新庁舎建設基本構想が策定

平成20年10月

最適な設計者選定の可否問う

議員 本市は、平成二十年十月に平塚市新庁舎建設基本構想を策定し、今後設計者の選定作業などを予定しているが、その方法を伺いたい。

副市長 選定方法については、パートナーとしての設計者を選ぶ公募型プロポーザル方式を採用する。

議員 本市は、まず設計委託業務の概要や選定の評価基準などを公表し、希望者を募集する。その後、判断基準に沿って五者程度に選定した後、その設計者に技術提案を求め、合わせてヒアリングを実施し、一者に特定するものである。

また、最適な設計者の選定により、建築主の意向を建築設計に最大限に反映することが可能となり、種々の機能を備えた庁舎になるものと考えられる。

国合庁との一体整備連絡協議会を設置

議員 国合同庁舎との一体的整備に向けた国との取り組み状況を伺いたい。

副市長 平成二十年十月に本市と国土交通省関東地方整備局等で構成する「平塚市新庁舎建設に伴

体的な見通しが公表できない状態である。

議員 長期の財政見通しは毎年度公表すべきと考えられるが、各整備費を考慮した長期の財政見通しを伺いたい。

市長 長期財政見通しは毎年度試算しているが、数値に未確定な要素が多いため、これまで公表していない。三か年を単位とした財政見通しについては、総合計画実施計画の事業に合わせて今後も公表していきたい。

経費削減の指定管理者制度

少ない応募団体数が課題

議員 民間企業の経営能力を行政運営に生かし、市民サービスの維持向上を目的とする指定管理者制度が導入されて数年が経過したが、これまでの導入成果を伺いたい。

企画部長 施設の管理運営に関する経費の削減効果のほか、馬入サッカー場では休館日を開放するなど利用サービスの拡充が図られた。また施設の修繕等についても、より迅速な対応が可能となったことである。

議員 今定例会でも指定管理者の指定について提案されているが、本市におけるこの制度の課題を伺いたい。

企画部長 導入する施設の特性にもよるが、一件の公募に対して一もしくは二、三団体の応募にとどまっていることが課題だと認識している。

議員 この課題に今後どう対応していく考えか。

企画部長 制度導入による効果を指定管理者となる事業者等と共に享受できるように、利用料金制の活用など応募者にとって魅力のある募集要項を検討し、応募団体数の増加を図ることで競争を生み出し、市民サービスの向上と経費の削減などを図っていききたい。

新庁舎建設特別委員会を設置

正副委員長を選出

議員 議会で、平成二十年七月に新庁舎建設検討委員会を設置して庁舎建設に関する議論を重ねてきましたが、さらに詳細な検討を行うため、新庁舎建設特別委員会を設置しました。委員長は伊藤議員(写真)、副委員長は出村議員、

委員は片倉章博、山口聖、岩田耕平、永田美典、金子修一の各議員です。

庁舎建設については、学識経験者、議員、市民等で構成する策定委員会からの提案を基とする基本構想(案)の作成後、パブリックコメントを経て、平成二十年十月に「平塚市新庁舎建設基本構想」が策定されています。

現在この協定に沿って選定手続きを進めているところである。

議員 本市に限られた敷地を国に提供して整備を行うが、国への貸付料についてはどのような方針で検討していくのか。

副市長 民間の不動産取引の事例を参考にするなど、今後貸付料要綱の中で貸付料の算定方法を定め、本市が算定した貸付料で契約できるように、国と協議していききたい。

北口駅前広場バリアフリー化 工事の着手遅延理由ただす

議員 平成二十年四月に平塚駅北口駅前広場バリアフリー化事業の基本計画が公表され、十一月二十八日には基本計画を一部変更した実施計画が公表された。二十年度末に完成予定のこの事業はいまだに工事が着手されていないが、遅れた理由を聞きたい。



間もなく改修が始まる平塚駅北口駅前広場

副市長 特に交通事業者との協議において、実車走行試験による交通動線の円滑化、ラッシュ時の緩和対策、待機スペースの確保等に対する意見の合意形成に時間を要したためである。

議員 基本計画からの変更点を伺いたい。

副市長 ①バスとタクシーの円滑な運行を図るため、タクシー乗り場と障がい者乗降場を約二〇センチ西側に変更したこと、②広場内の交通の円滑化を図るため、タクシーの待機場所を追加したこと、③公共交通の円滑化と定時運行のため、新たな公共交通レーンを確保したこと、④一般乗降場を二レーンから一レーンにしたこと、⑤バスレーン

の安全走行の面から、バス乗降場を二か所廃止したこと、⑥アイランドのエレベーターの位置を東側の階段部分へ変更したこと、の六点である。

真田特定土地画整理事業 期間内の完成目指し組合で施行中

議員 健全な市街地の形成を図り、公共の福祉の増進に資することを目的とした真田特定土地画整理事業は、平塚市真田特定土地画整理組合に

より施行中だが、現在の状況を確認したい。

まちづくり事業部長 長 期化する地価の下落に伴い保留地処分金収入が激減したため、事業収支バランスが成立するよう、再建計画を策定中である。組合は収入の増加を図るために換地設計の修正等

を創出するため、歴史性を生かした大門通りの修景づくりを行う事業である。大門通りについては本市はどのように認識しているのか。

駅前参道修景促進事業 歴史ある大門通り活かす

議員 平塚市総合計画第一次実施計画にも位置付けられている駅前参道修景促進事業は、平塚駅の玄関口としての顔づくりや中心市街地のにぎわい

を創出するため、歴史性を生かした大門通りの修景づくりを行う事業である。大門通りについては本市はどのように認識しているのか。

大浜地区土地画整理事業の課題

議員 大浜地区土地画整理事業は平成三年から取り組み、二〇年近くを費やしているがこの事業の課題について聞きたい。

まちづくり事業部長 住

平塚市景観条例が制定 勧告や変更命令も可能に

議員 本市では都市景観の形成を図る指針として三年度に「平塚市都市景

観基本計画」を策定し、五年度に「湘南ひらつか都市景観づくり要綱」を施行した。今回、平塚市景観条例を制定することだが、これまでの要綱との相違点を聞きたい。

まちづくり政策課課長代理 景観法に基づく届出制度の条例化で、届け出がこれまでより適正に行われ、また、届け出に対する勧告や変更命令を措置できることである。

議員 本市の景観条例の特徴を伺いたい。



整備が進む事業地内の道路

議員 大浜地区土地画整理事業は平成三年から取り組み、二〇年近くを費やしているがこの事業の課題について聞きたい。

まちづくり事業部長 住

議員 平塚駅の南側では、駅周辺に放置自転車が多く、また黒部丘に大型マンションが建設される予定である。早期に駐輪対策を図る必要があると考えるが見解を聞きたい。

議員 駅周辺の駐輪対策について今後どのように取り組んでいくのか聞きたい。

議員 駅周辺の駐輪対策について今後どのように取り組んでいくのか聞きたい。

議会 日誌

- 11.17 環境厚生常任委員会
- 11.18 議会運営委員会
- 11.25 定例市議会初日
- 12.4 定例市議会二日目
- 12.5 定例市議会三日目
- 12.8 定例市議会四日目
- 12.9 定例市議会五日目
- 12.11 総務経済常任委員会
- 12.12 環境厚生常任委員会
- 12.18 議会運営委員会
- 12.25 議会報編集委員会
- 1.8 新庁舎建設特別委員会
- 1.20 議会報編集委員会
- 1.21 環境厚生常任委員会
- 1.26 新庁舎建設特別委員会

小児医療費の助成制度が拡充

小学3年まで対象とした理由尋ねる

議員 通院に係る小児医療費の助成の対象年齢を引き上げる等の内容の条例改正案が十二月定例会で提案されたが、これまでの経緯を聞きたい。
健康・子ども部長 二十



元気に遊ぶ園児たち(若草保育園)

年度当初までに国の医療制度改正や県の補助金対象拡大等の詳細が明確になり、市の財政負担の軽減が見込まれたため、影響額や近隣市の状況について調査、検討を行った。

また子育て中の家庭から小児医療費助成制度拡充への要望が多く寄せられていることや、次世代育成支援の観点から、制度の充実に向けて対応する必要があると判断したため、平成二十一年四月の実施に向け、今定例会に条例改正案を提出した。

議員 小児医療費の助成対象年齢を小学校三年生までとし、小児の養育者の所得制限廃止を小学校就学前までとした理由を聞きたい。
健康・子ども部長 国の統計等によると〇歳から九歳までの患者数が多いことや、本市の財政状況を勘案し、小学校三年生までの通院医療費を助成することが効果的であると判断した。また養育者の所得制限廃止を小学校就学前までとした理由は、

主に子育て中の家庭から多くの要望が寄せられていること、国の医療制度改正で三歳未満までであった二割の自己負担割合が平成二十年四月から就学前までになったこと、十月には県の補助対象が三歳未満から就学前までに拡大されたこと、および近隣市の動向等を踏まえ改正するものである。
議員 対象年齢の引き上げと所得制限廃止により、

助成対象となる小児の数はどの程度増加するのか。
健康・子ども部長 現行制度で助成対象となっていた小児は約一万四〇〇〇人だが、今回の制度改正では、所得制限廃止により約一三〇〇人、年齢引き上げにより約六一〇〇人、合計で約七四〇〇人の増となり、対象者全体では、約二万一四〇〇人と見込んでいる。

議員 条例改正によるメリットを聞きたい。
健康・子ども部長 より多くの子供の医療費を助成することは親の経済的負担を軽減し、子供を安心して生み育てられる環境の充実が図られるものと考えている。

議員 平成二十一年四月から本条例を施行するに当たり、市民や保険医療機関等への周知等はどのように行う考えか。
子ども家庭課課長代理 平成二十一年二月号の広報ひらつかやホームページ等にも改正内容を掲載する予定である。平塚市医師会等に対しては実施時期に合わせて通知する。

議員 小児医療費の助成を申請したことがない市民への周知方法を聞きたい。
健康・子ども部長 申請したことがない市民への周知方法を聞きたい。

議員 小児医療費の助成を申請したことがない市民への周知方法を聞きたい。
健康・子ども部長 申請したことがない市民への周知方法を聞きたい。

本市の妊婦・周産期対策

市民病院との連携体制問う

議員 本市の妊婦・周産期対策において、平塚市民病院との連携体制を問う。
健康・子ども部長 出産後、ホルモンのバランス

が崩れて情緒不安定になりがちな女性に対し、市民病院で実施している「産後の心と体の相談外来」を案内し、気軽に相談できる体制を整えている。また妊娠中、出産後に地域で継続的な支援が必要な母子に対し、市民病院の地域医療支援室と連携

地域での理解者増やす 認知症サポーター

研修受講後の活動内容は

議員 十七年度から厚生労働省が「認知症を知り地域をつくる一〇カ年」キャンペーンにおいて認知症サポーター一〇〇万人キヤラパンを開始した。認知症サポーターの養成は地域に認知症の理解者を増やし、本人やその家族を見守り、支援することが目的である。本市における認知症サポーターの養成講座の実績を聞きたい。
福祉部長 本市では十八

年度からサポーター養成講座を開催し、以来毎年サポーターの養成に取り組んでいる。二十年度は十二月五日現在で九回の講座を開催し、一〇代から九〇代までの幅広い年齢の方が参加している。参加人数の合計は二五五人である。

議員 研修を受けたサポーターはどのような活動を行っているのか。
福祉部長 一例としては、地域の体操の会の方が養

成講座を受講してサポーターとなり、その後認知症の方を体操の会に誘い、見守りながら参加していることなどが挙げられる。平成二十一年一月には認知症サポーター交流会を開催し、サポーターの役割の確認や活動状況の報告、今後に向けての話合いなどを行う予定である。そのような交流会等で活動状況を把握し、サポーターの活動を深めていく考えである。



保健センターで行われている健康教室

議員 女性の健康サポート保健センター拠点に
健康・子ども部長 ①言語聴覚士や心理士等専門支援スタッフの増員、相談時間の拡大および子供の通う園への訪問や経過

議員 近年、本市では発達障がいに関する相談件数が増加し、療育に関するニーズは高まっている。地域療育システム事業のこれまでの取り組みを聞きたい。
健康・子ども部長 ①言語聴覚士や心理士等専門支援スタッフの増員、相談時間の拡大および子供の通う園への訪問や経過

議員 発達障がい児への支援
健康・子ども部長 療育支援が必要な子供が地域の幼稚園、保育園等へ通園できるよう、支援の必要な子供に対応可能な人材を育成するため、療育相談室で幼稚園等職員の実習を受け入れていく。また、これらの子供が通う幼稚園等へ療育相談室の職員を派遣し、技術的支援や個別の相談に応じるなどの支援を行う。さらに公立保育園と療育相談室の保育士の長期人事交流も実施予定である。

議員 発達障がい児への支援
健康・子ども部長 療育支援が必要な子供が地域の幼稚園、保育園等へ通園できるよう、支援の必要な子供に対応可能な人材を育成するため、療育相談室で幼稚園等職員の実習を受け入れていく。また、これらの子供が通う幼稚園等へ療育相談室の職員を派遣し、技術的支援や個別の相談に応じるなどの支援を行う。さらに公立保育園と療育相談室の保育士の長期人事交流も実施予定である。

市内9地区に開設 町内福祉村

議員 誰もが安心して豊かに生活できる地域社会をつくることを目的として開設した町内福祉村であるが、活動内容を聞きたい。
福祉部長 子供から高齢者までの幅広い年齢層が交流できるような身近な生活支援活動と「ふれあい交流事業」の二つを柱とし、地区の状況に合わせた活動を行っている。また町内福祉村には地域福祉コーディネーターが常駐し、保健福祉に関する相談や支援活動の連絡調整などを行っている。
議員 地域福祉コーディネーターからはどのような意見があるのか。
福祉部長 若い年齢層や団塊世代のボランティア登録が少ないこと、引きこもりの方や地域で孤立している方へ情報が届かない等の課題が挙がっている。また新規福祉村の開設促進と既設福祉村のさらなる活性化を図るため、今後の福祉村の在り方を検討していく。

議員 誰もが安心して豊かに生活できる地域社会をつくることを目的として開設した町内福祉村であるが、活動内容を聞きたい。
福祉部長 子供から高齢者までの幅広い年齢層が交流できるような身近な生活支援活動と「ふれあい交流事業」の二つを柱とし、地区の状況に合わせた活動を行っている。また町内福祉村には地域福祉コーディネーターが常駐し、保健福祉に関する相談や支援活動の連絡調整などを行っている。
議員 地域福祉コーディネーターからはどのような意見があるのか。
福祉部長 若い年齢層や団塊世代のボランティア登録が少ないこと、引きこもりの方や地域で孤立している方へ情報が届かない等の課題が挙がっている。また新規福祉村の開設促進と既設福祉村のさらなる活性化を図るため、今後の福祉村の在り方を検討していく。

健康・子ども部長 中高年女性の健康に関し、更年期障害等に関する基礎的な知識を提供するレディーズセミナーや、骨粗しょう症予防の栄養教室、産後の女性に多く見られる貧血予防の食生活の教室等を実施している。平成二十一年三月には冷え

議員 発達障がい児への支援
健康・子ども部長 療育支援が必要な子供が地域の幼稚園、保育園等へ通園できるよう、支援の必要な子供に対応可能な人材を育成するため、療育相談室で幼稚園等職員の実習を受け入れていく。また、これらの子供が通う幼稚園等へ療育相談室の職員を派遣し、技術的支援や個別の相談に応じるなどの支援を行う。さらに公立保育園と療育相談室の保育士の長期人事交流も実施予定である。

議員 発達障がい児への支援
健康・子ども部長 療育支援が必要な子供が地域の幼稚園、保育園等へ通園できるよう、支援の必要な子供に対応可能な人材を育成するため、療育相談室で幼稚園等職員の実習を受け入れていく。また、これらの子供が通う幼稚園等へ療育相談室の職員を派遣し、技術的支援や個別の相談に応じるなどの支援を行う。さらに公立保育園と療育相談室の保育士の長期人事交流も実施予定である。

危機感募る経済状況 特別補助制度新設や融資要件緩和で 中小企業への経営支援策を展開

議員 本市は、景気低迷などの影響を受けている中小企業の経営安定化を図るため、平成二十年十一月に経済支援策を発表したが、現在の経済状況をどう把握しているのか。

議員 自動車産業の不況により、日産自動車(株)が平成二十年十二月から平成二十一年三月までの間で国内生産台数の減産幅を拡大するとの報道があった。本市には日産



湘南ひらつかテクノフェア2008

車体(株)があるが、自動車産業は関連業種の幅が広く、そこに従事する労働者も多いことから、今回の報道には大きな危機感を抱いている。

議員 今回発表された商業・工業を含めた中小企業への経営支援策の内容を聞きたい。

市長・経済部長 中小企業に対する支援策として、平成二十一年一月から、特別補助制度を新設して

融資金額の1%の補助を行って。また、中小企業融資制度における経済変動特別資金の融資要件を緩和し、過去三か月の売上高が前年同期5%以上減少したことを要件としていたものを、3%以上の減少で融資可能となるように改めた。

議員 今後、新たな経済支援を追加する考えはあるのか聞きたい。

市長・経済部長 中小企業融資制度を利用した事業者への信用保証料補助額の上限の引き上げを考えている。また、返済期

間を延伸し、融資制度の各資金の毎月の返済額を軽減することを、保証協会等との連携を図りながら検討している。

議員 本市の産業活性化ビジョンにおける取り組みについて、これまでの成果を聞きたい。

議員 新たな産業活性化ビジョンの展望、策定方針などについて聞きたい。

議員 本市の新たな産業活性化ビジョンにおいては、消費者ニーズの把握とともに、高齢化社会に対応した商業施策の導入についても商店会と協議していきたい。

点から活性化に取り組んできた。これらのうち、空き店舗対策や各種イベントへの支援等については、中心市街地への集客や販売額の増加等に一定の成果を上げている。

議員 本市の新たな産業活性化ビジョンに向けた展望、策定方針などについて聞きたい。

議員 新たな産業活性化ビジョンにおいては、消費者ニーズの把握とともに、高齢化社会に対応した商業施策の導入についても商店会と協議していきたい。

(仮称)次期環境事業センター 稼働後のごみ分別 現行の「新平塚方式」で

センターの焼却方式の種類によっては、ごみ分別方式は変更となるのか。

環境部長 厨芥類の資源化施設等の稼働により、分別収集の一部を変更する可能性はあるが、どのような焼却方式を選択しても、現在の分別方式である「新平塚方式」の変更は考えていない。

議員 焼却残さを資源化する計画について聞きたい。

議員 本市のごみ処理行政は、「新平塚方式」と呼ばれ全国的な評価を得ている。現在計画中である(仮称)次期環境事業

議員 本市の新たな産業活性化ビジョンにおいては、消費者ニーズの把握とともに、高齢化社会に対応した商業施策の導入についても商店会と協議していきたい。

センター建設予定地および市内二か所、市外三か所で大気汚染状況等の調査や、大神地区内での騒音・振動等の調査を行っている。今後は、調査結果を基に環境影響予測評価書を策定し、説明会等を経て、環境影響予測評価書を策定していく。

議員 事業者選定のアドバイザリー業務等を実施しているが、進捗よく状況を聞きたい。

環境部長 平成二十一年四月の募集要項の公表に向けて、平成二十一年二月に特定事業者の選定、契約書案の検討などの作業を行っている。

平塚市民病院将来構想が策定 22年度に経営形態変更へ

議員 平塚市民病院将来構想は国が示した公立病院改革ガイドラインの内容も加味して策定されたが、自治体病院としての役割についての見解を聞きたい。

市民病院事務局長 高度医療、先進的医療、救急

議員 平塚市民病院将来構想は国が示した公立病院改革ガイドラインの内容も加味して策定されたが、自治体病院としての役割についての見解を聞きたい。

市民病院事務局長 高度医療、先進的医療、救急

議員 平塚市民病院将来構想は国が示した公立病院改革ガイドラインの内容も加味して策定されたが、自治体病院としての役割についての見解を聞きたい。

市民病院事務局長 高度医療、先進的医療、救急

議員 平塚市民病院将来構想は国が示した公立病院改革ガイドラインの内容も加味して策定されたが、自治体病院としての役割についての見解を聞きたい。

市民病院事務局長 高度医療、先進的医療、救急

議員 平塚市民病院将来構想は国が示した公立病院改革ガイドラインの内容も加味して策定されたが、自治体病院としての役割についての見解を聞きたい。

市民病院事務局長 高度医療、先進的医療、救急

議員 平塚市民病院将来構想は国が示した公立病院改革ガイドラインの内容も加味して策定されたが、自治体病院としての役割についての見解を聞きたい。

市民病院事務局長 高度医療、先進的医療、救急

議員 平塚市民病院将来構想は国が示した公立病院改革ガイドラインの内容も加味して策定されたが、自治体病院としての役割についての見解を聞きたい。

市民病院事務局長 高度医療、先進的医療、救急

新型インフルエンザ発生時への対応 市内連絡会開催し協議

議員 新型インフルエンザとは、鳥インフルエンザウイルス等が人に感染し、人の体内で増えることができるように変化して人から人へ効率よく感染できるようになったウイルスによる疾患であり、世界的に大流行するのではないかと恐れられているが、本市ではどのような

議員 新型インフルエンザとは、鳥インフルエンザウイルス等が人に感染し、人の体内で増えることができるように変化して人から人へ効率よく感染できるようになったウイルスによる疾患であり、世界的に大流行するのではないかと恐れられているが、本市ではどのような

議員 新型インフルエンザとは、鳥インフルエンザウイルス等が人に感染し、人の体内で増えることができるように変化して人から人へ効率よく感染できるようになったウイルスによる疾患であり、世界的に大流行するのではないかと恐れられているが、本市ではどのような

議員 新型インフルエンザとは、鳥インフルエンザウイルス等が人に感染し、人の体内で増えることができるように変化して人から人へ効率よく感染できるようになったウイルスによる疾患であり、世界的に大流行するのではないかと恐れられているが、本市ではどのような

議員 新型インフルエンザとは、鳥インフルエンザウイルス等が人に感染し、人の体内で増えることができるように変化して人から人へ効率よく感染できるようになったウイルスによる疾患であり、世界的に大流行するのではないかと恐れられているが、本市ではどのような

議員 新型インフルエンザとは、鳥インフルエンザウイルス等が人に感染し、人の体内で増えることができるように変化して人から人へ効率よく感染できるようになったウイルスによる疾患であり、世界的に大流行するのではないかと恐れられているが、本市ではどのような

議員 新型インフルエンザとは、鳥インフルエンザウイルス等が人に感染し、人の体内で増えることができるように変化して人から人へ効率よく感染できるようになったウイルスによる疾患であり、世界的に大流行するのではないかと恐れられているが、本市ではどのような

議員 新型インフルエンザとは、鳥インフルエンザウイルス等が人に感染し、人の体内で増えることができるように変化して人から人へ効率よく感染できるようになったウイルスによる疾患であり、世界的に大流行するのではないかと恐れられているが、本市ではどのような

議員 新型インフルエンザとは、鳥インフルエンザウイルス等が人に感染し、人の体内で増えることができるように変化して人から人へ効率よく感染できるようになったウイルスによる疾患であり、世界的に大流行するのではないかと恐れられているが、本市ではどのような

議員 新型インフルエンザとは、鳥インフルエンザウイルス等が人に感染し、人の体内で増えることができるように変化して人から人へ効率よく感染できるようになったウイルスによる疾患であり、世界的に大流行するのではないかと恐れられているが、本市ではどのような

健康・子ども部長 国内



議員 平塚市民病院将来構想は国が示した公立病院改革ガイドラインの内容も加味して策定されたが、自治体病院としての役割についての見解を聞きたい。

市民病院事務局長 高度医療、先進的医療、救急

議員 平塚市民病院将来構想は国が示した公立病院改革ガイドラインの内容も加味して策定されたが、自治体病院としての役割についての見解を聞きたい。

市民病院事務局長 高度医療、先進的医療、救急

議員 平塚市民病院将来構想は国が示した公立病院改革ガイドラインの内容も加味して策定されたが、自治体病院としての役割についての見解を聞きたい。

市民病院事務局長 高度医療、先進的医療、救急

議員 平塚市民病院将来構想は国が示した公立病院改革ガイドラインの内容も加味して策定されたが、自治体病院としての役割についての見解を聞きたい。

市民病院事務局長 高度医療、先進的医療、救急

健康・子ども部長 国内

神奈川県公共施設における受動喫煙 防止条例(仮称)骨子案に対する意見書

九月に示された「神奈川県公共施設における受動喫煙防止条例(仮称)骨子案」に関して、喫煙者・非喫煙者双方の自由や事業者の経済的自由等にも配慮し、施設の利用実態等に合わせた規制を目指すとの基本的な考え方について賛同いたします。

現実には、公共施設においては禁煙や屋内に喫煙所を設置した分煙が進んでおり、それ以外の不特定多数の方が利用する施設も禁煙や分煙が浸透し、利用者も施設を選んで利用できる環境が整いつつあります。それにもかかわらず、全面禁煙を余儀なくされる条例案となることに懸念を持っております。

議員 神奈川県公共施設における受動喫煙防止条例(仮称)骨子案に対する意見書

議員 神奈川県公共施設における受動喫煙防止条例(仮称)骨子案に対する意見書

議員 神奈川県公共施設における受動喫煙防止条例(仮称)骨子案に対する意見書

議員 神奈川県公共施設における受動喫煙防止条例(仮称)骨子案に対する意見書

健康・子ども部長 国内

決算特別委員会の審査概要

平成19年度 一般・特別・病院会計

一般会計

経常収支比率改善へ収入の確保にも努力

議員 ひらつか改革プラン第五次行政改革実施計画において本市の経常収支比率は八七%未満となることを目標としている。十九年度決算でこの比率が八八・六%となった理由を聞きたい。

財政課長 目標設定当時と十九年度決算時において、一部の経費の経常経費と臨時的経費への区分け方法が変更されたためである。従来の区分け方法で算定すると十九年度



19年度に完成した保健センター

の経常収支比率は八五・二%となり、十八年度と比較して〇・五ポイント低下している。

議員 この経常収支比率では本市財政の硬直化が進んでいるものと判断するが、今後の比率改善への見解を聞きたい。

財政課長 本市は他の自治体と比較し、経常収支比率に占める公債費の割合が低い。他の経常的経費を切り詰めて財政の硬直化を避けることは難しいと考える。今後、ひらつか協働経営プラン二〇〇八等で経費全体の見直しを行い、収入の確保に努めていきたい。

企業への助成事業 本市の経済効果聞か

議員 工業活性化促進事業は本市の工業活性化と雇用機会の促進を図るため、指定地域内で新たに立地等を行う企業に対し助成措置を行うものだが、十九年度の施設整備補助

の申請状況を伺いたい。

産業振興課長 この制度は、十七年度から二十一年度まで五年間実施するものだが、十九年度の施設整備補助は八件である。その内容は市外企業の移転立地が二件、市内企業の事業拡大が一件、市内企業の施設拡充が五件である。

議員 今回の決算状況を見ると約五八〇〇万円が執行されているが、助成により本市にどのような経済効果があったのか聞きたい。

産業振興課長 助成金額から逆算すると、土地、建物の償却資産に係る投資額は約二六億三〇〇〇万円であり、税収として約一億一四四万円になると考える。また市内企業五社が市内施設に設備投資を行ったことにより、市外への流出を抑制できたことは大きな効果であったと考える。

議員 この事業は二十一

年度までとのことだが、それ以降の工業活性化に関する施策について聞きたい。

産業振興課長 神奈川県でも「インベスト神奈川」という名称で本市と同様の事業を二十一年度まで実施しており、それ以降については検討中とのことである。また県では平成二十一年九月定例会で神奈川県中小企業活性化推進条例を提案しており、この条例が制定されると工業活性化に関するさまざまな計画が策定されるものと考えている。その計画

コンビニでの収納 開始から3年の状況

議員 本市では十七年度からコンビニエンスストアでの市税等の納付が可能となり三年が経過したが、利用状況を伺いたい。

市税総務課長 納付による一件当たり五三円の事務手数料が発生する。しかし、これまでは平日の納付が不可能な納税者等には休日職員が訪問し徴収していたが、コンビニエンスストアであれば土日も含め二四時間開店しているため、訪問業務等が減少する。そのため事務手数料にかかる経費と比べても効果があるものと認識している。

内容を確認したうえで今後の計画を検討していきたい。

議員 コンビニエンスストアでの納付に関する費用対効果を聞きたい。

市税総務課長 納付により一件当たり五三円の事務手数料が発生する。しかし、これまでは平日の納付が不可能な納税者等には休日職員が訪問し徴収していたが、コンビニエンスストアであれば土日も含め二四時間開店しているため、訪問業務等が減少する。そのため事務手数料にかかる経費と比べても効果があるものと認識している。

請願の審査概要

十二月定例会の常任委員会では三件の審査が行われた。

「神奈川県公共施設における受動喫煙防止条例(仮称)骨子案」に対する意見書の提出を求める請願では、改装が不可能な店舗や、資金に余裕がない零細企業等が廃業せざるを得ない状況となるおそれがあり、経営を圧迫しない選択肢を考慮するよう求めることにも、喫煙者、非喫煙者双方が共存できるバランスの取れた条例案になるよう求めた。また、請願項目は至極当然のことであり、採決した結果、採択すべきものと認められた。

「所得税法五六条廃止の意見書を国にあげる」ことに関する請願では、青色申告と白色申告とに相違があること、趣旨採択としたいとの意見が、内容が精査する時間がないこと、地方、地元を重視したいとの意見があった。また、地元を重視したいとの意見は継続審査としたいとの意見があった。また、地元を重視したいとの意見は継続審査としたいとの意見があった。また、地元を重視したいとの意見は継続審査としたいとの意見があった。

病院事業会計

経営改善への見解尋ねる

議員 厳しい経営環境の中、自治体病院には新たな収益の確保、費用削減などを柱とした経営戦略の策定が求められている。医療収益の十九年度の決算額は当初予算額と比較し約五億円少ないがその理由を聞きたい。

病院総務課長 医療収益の当初予算額は、十七年度および十八年度上期の実績を基に十八年度の最

ったのか伺いたい。

病院総務課長 国の政策は、入院期間である在院日数を短縮する方向で動いているため、延べ患者数が減少している。また、看護師の確保により、入院患者七人に対し看護師一人を配置する手厚い体制の病院が算定できる診療報酬の入院基本料七対一が、一年を通じて算定できたことにより約三億八四〇〇万円の収入があった。支出についても、後発医薬品の採用や委託業務の見直しにより費用

の削減を図った。これらにより収益が改善したものと考える。

議員 医療収益を改善しなければ経営改善は図れないものと考えているが、病院運営に関する本市の見解を聞きたい。

市民病院事務局長 現在の病院運営は、国の診療報酬に基づいた運営を行わなければならないが、経営が難しい状況にある。十九年度は診療報酬が改定されなかったが、今後は診療報酬の変遷に沿って、適切な運営方法

を考えていくことが現在の病院経営の在り方と考える。

議員 患者が負担すべき医療費の未収金の回収を図るため、十九年度から新たに徴収嘱託員を配置したと聞くがその効果を聞きたい。

病院総務課長 配置した嘱託員は一年間で二〇五六件の滞納者宅等を訪問した。このうち医療費の支払いに応じたのは三四〇件である。

議員 三年度から現在まで二億円の未収金が計上されているが、回収に当たって本市の今後の対応を聞きたい。

病院総務課長 従来から滞納者への督促、催告書の発送手続等を行っている。十九年度は催告書の発送後、職員が支払相談の窓口を土日に設置した。この取り組みが効果を得られなかった。現在、法的措置として、少額訴訟などの手続きに向けた準備を行っている。

競輪事業特別会計

議員 十九年度の平塚競輪場の売上額は、特別競輪の開催がなかったため過去五年間で最も厳しい状況であったと認識している。記念競輪、普通競輪、施設等改善競輪の三種類における売上額と経費を伺いたい。

事業課長 三種類とも概算だが、記念競輪は売上一・二億円、うち経費が一・五億円、普通競輪は売上八億四億円、経費が八億六億円、施設等改善競輪が売上五億七億円、経費が五億八億円となっている。

議員 このような状況の中、収益を確保するためどのような取り組みを行ったのか。

事業課長 観客用輸送バスの賃借料などさまざまな関係経費の削減を行った。また記念競輪を全国発売することで収益の確保に努めた。



白熱するレース(平塚競輪場)

議員 このような状況の中、収益を確保するためどのような取り組みを行ったのか。

事業課長 観客用輸送バスの賃借料などさまざまな関係経費の削減を行った。また記念競輪を全国発売することで収益の確保に努めた。

議員 このような状況の中、収益を確保するためどのような取り組みを行ったのか。

事業課長 観客用輸送バスの賃借料などさまざまな関係経費の削減を行った。また記念競輪を全国発売することで収益の確保に努めた。

12月定例会の質問者と主な項目

※発言通告から主な項目を抜粋

Table with columns for questioner name, question content, and answer content. Includes names like 片倉 章博, 野崎 審也, 白井 照人, etc.

議案等の審議結果

Table with columns for item number, item name, submission date, and decision status. Includes items like 認 第1号, 議案第103号, etc.

請願の審議結果

Table with columns for item number, item name, submission date, and decision status. Includes items like 請願 第14号, 第15号, etc.

市議会ホームページを開設しています
●市議会では、ホームページを開設し、議会のしくみ・概要・日程、議員の構成、質問を行う議員や質問項目等の「発言通告一覧」、議会に提案された「議案等一覧」などについて紹介しています。
●「ひらつか議会だより」…PDF版として掲載しています。
●会議録検索システム…平成9年5月以降の本会議と臨時会会議録および平成17年3月以降の各常任委員会と平成17年2月以降の議会運営委員会会議録を掲載しています。
☆市議会ホームページアドレス
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/gikai/
(平塚市ホームページからも接続できます)

本市の教育行政

「はじめに子どもありきの教育」など根幹に

21年度も方針定め推進

議員 本市教育委員会では「はじめに子どもありきの教育」など四点を平塚教育の根幹ととらえたうえで、毎年度方針等を定め事業を推進しているが、二十一年度の教育方針について見解を聞きたい。

教育長 「平塚教育の四つの根幹」は、平塚教育に携わるすべての人にとつての羅針盤のようなものである。二十一年度もこれらの根幹を見据えながら推進していきたい。

議員 生涯教育は、子供から大人までが各ステップで学び、育つ教育と考える。学校、社会、家庭それぞれでの教育と、それらの総体としての生涯学習社会を支える役割が教育委員会に求められる。事務局内各部門の連携は図られているのか。

教育長 市民の学びを生かした生涯学習社会を実現するため、「健全な学



社会の授業風景 (富士見小)

特色ある本市の博物館

施設等の老朽化への対応は

議員 全館テーマ展示という従来ない手法が高く評価され、後発の博物館等のモデルになったとも言われる本市博物館の特色を伺いたい。

社会教育部長 開館以来「相模川流域の自然と文化」をメインテーマに、地域博物館として調査、資料収集、展示という一連の事業を展開している。

議員 過去三年間の備品購入費の予算額と購入品を聞きたい。

社会教育部長 十八年度が三〇万円、十九年度が一六七万円、二十年度は一三二万六〇〇〇円であり、文庫図書、顕微鏡、天体望遠鏡など、調査の参考図書や資料整理用の機器が大半である。

議員 開館から三三年を迎え、施設の老朽・狭あい化のため資料の保存場

いる「博物館まつり」で公開している。

議員 過去三年間の備品購入費の予算額と購入品を聞きたい。

社会教育部長 十八年度が三〇万円、十九年度が一六七万円、二十年度は一三二万六〇〇〇円であり、文庫図書、顕微鏡、天体望遠鏡など、調査の参考図書や資料整理用の機器が大半である。

議員 開館から三三年を迎え、施設の老朽・狭あい化のため資料の保存場

市町村の消防の広域化

消防力の均等化など目的に検討

議員 現在、各都道府県で二十四年度末の消防の広域化に向けた推進計画の策定が進んでおり、神奈川県では、平塚市、藤沢市などで構成する湘南

の子供たちを地域が育てる」という地域教育力の意識の中からさまざまな団体が連携し、事業の多様化や場と機会の創出を進めることで学校への支援も可能になると考える。

教職員の人材確保 具体的な取り組み

議員 教職員の大量退職時代を迎え、人材の確保や育成が教育委員会の喫緊の課題と考える。これらの課題をどのように認識しているのか。

教育長 教職員の採用等については、神奈川県教育委員会の所管だが、本市教育委員会としては、

地区のブロック案などが示されているが、広域化の目的を聞きたい。

消防長 規模を広域化することにより消防力の均等化を図り、消防体制の充実強化と高度化を推進することである。

議員 推進計画において、湘南地区を四市三町として

た場合の消防吏員数や車両数を聞きたい。

消防長 消防吏員数は約一三〇〇人、消防ポンプ車五二台、救急車五〇台などである。

議員 消防署のリストラにつながる計画であり、現場への到着が遅れることを懸念する声もあると聞くが、広域化後の消防署所数はどうなるのか。

消防長 消防署および出張所をバランスよく配置できるため、現場到着時間が短縮でき迅速な消防活動が可能となる。また消防署や出張所は、市街地の人口規模に応じて設置されるため、基本的に署所数は減少しない。

メリットや課題等 分科会 設け協議

議員 広域化に向けて、今後どのような検討、調整が行われるのか。

消防長 「神奈川県消防広域化推進計画」に基づき協議を進める。具体的には、平成二十一年早々に四市三町で検討組織を設置する予定である。協議内容は、広域化の方式、職員配置、部隊の運用方法、指令管制などの計画、広域化のメリットや課題、中長期的な消防力の整備計画など広範囲に及ぶため、分科会を設け個別項目ごとに協議していく。

議員 仮に、今後の協議でメリットがないと判断された場合、消防の広域化は行わないということもありうるのか。

消防長 この協議は広域化を前提としたものではない。現在と広域化した場合の消防体制を比較し、詳細に検討したうえで是非を判断するものであり、協議の結果、広域化しないことも考えられる。

新年明けましておめでとございます。昨年はオリンピックでの日本選手の大活躍などの明るい話題もありましたが、経済不況はいまだ長期化が懸念される状況が続いています。閉塞感漂う社会情勢の中、いかに人々に希望や元気を与えられるかが行政の使命だと感じております。

十二月議会では、平塚らしい魅力ある景観の実現を図る「平塚市景観条例」や、子育て世帯への医療費助成を充実するた

編集後記

新年明けましておめでとございます。昨年はオリンピックでの日本選手の大活躍などの明るい話題もありましたが、経済不況はいまだ長期化が懸念される状況が続いています。閉塞感漂う社会情勢の中、いかに人々に希望や元気を与えられるかが行政の使命だと感じております。

十二月議会では、平塚らしい魅力ある景観の実現を図る「平塚市景観条例」や、子育て世帯への医療費助成を充実するた

安全・快適な自転車利用へ

環境整備の考え聞く

議員 本市は市街地の大半が平たんので道路整備も進んでおり、「自転車の利用しやすい街」と言える。さらなる環境整備に向けた考えを聞きたい。

土木部長 第二次平塚市

都市マスタープランに位置付けられた道路と交通の整備方針に基づき、安全快適に自転車が通行できるような関係機関等と連携しながら検討していく。

議員 現在本市で行っている交通安全教室等の実施内容を聞きたい。

市民部長 保育園や幼稚園では道路や横断歩道の渡り方を、小学校では自転車の正しい乗り方を、中学校では交通マナーや自転車の危険性の指導を、高校生には自転車の交通マナーのほかバイクの危険性についての意識づけを、また高齢者には交通安全講話等を行っている。

市議会を傍聴してみませんか

次回定例会の予定

- ・ 2月23日(月) 定例会本会議(提案説明)
- ・ 3月4日(水) 定例会本会議(代表・総括質問)
- ・ 3月11日(水) 総務経済・都市建設常任委員会
- ・ 3月13日(金) 教育民生・環境厚生常任委員会
- ・ 3月24日(火) 定例会本会議 最終日



◆湘南ケーブルネットワーク(SCN)で定例会本会議の様子をテレビ放映しています。

※生中継は午前10時(予定)から2チャンネルで、録画放映は当日の午後7時(予定)から9チャンネルでご覧ください。